

アメ車 MAGAZINE

2010
MAY
480YEN

平成22年3月16日発行・発売
(毎月16日発行・発売)
第12巻第5号(通巻135号)
平成12年3月1日第三種郵便物認可

ジープJKラングラー最新カスタム
スタイリッシュか、ワイルドか!?

前日の雪にも負けず75台が集結!
アメマガキャラバン「三重編」

日本でコレに乗るから意味がある

モパーマツスル に首ったけ!!

知らなきゃきっと損してる
ホイール選びの楽しさとおもしろさ

1968年型サバーバン・フルレストア
古い四駆をスタイリッシュに乗りこなす!!

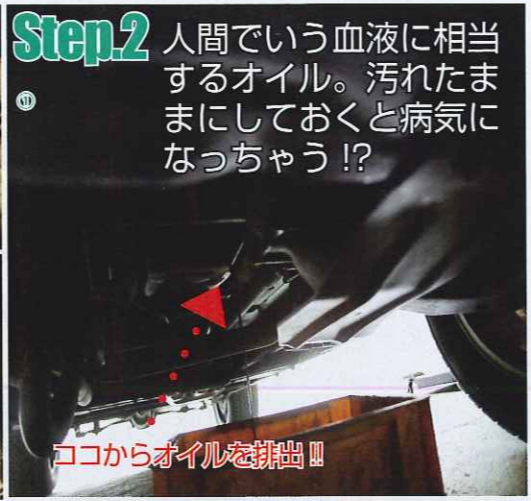
ピックアップトラックにしかない魅力がある
このカッコ良さ、譲れない

フルカスタマイズ新型チャレンジャー
カスタムにもっと夢を!!

CHEVROLET TAHOE REFRESH PROJECT!!



①まずはオイルパンにあるドレンボルトを取り外す。②ドレンからオイルが出きったところでオイルフィルターを取り外す。③オイルフィルターの直下にはドライブシャフトがあり、取り外しにくいばかりか、外す時にオイルが垂れてしまう。④ドライブシャフトに垂れてしまったオイルを落としておく。⑤オイルパンに付いたオイルも一緒に掃除。⑥ドレンボルトを元に戻す。⑦しっかりとドレンボルトを締める。締め過ぎには注意。⑧排出されたオイル。相当に汚れているのが分かる。



Step.2 人間でいう血液に相当するオイル。汚れたままにしておくと病気になっちゃう!?

ココからオイルを排出!!



オイル交換のために取り外されたドレンボルト。しっかりと確認する。ネジ山が滑らかで、よく確認する。些細なことが、チェックしておきたい。



モティーズ
スペシャルオイルを注入だ!!

①フィルター交換もした場合のオイル規定量は4.8ℓ。②正確なオイル量を注入するためにも、作業は必ず平坦な場所で行うことが大切。③オイルを注入した後は、レベルゲージにて量を確認。足りていないようであれば再度注入し、規定レベルに合わせる。

Step.3 “キュルキュル”と音鳴りが発生原因はベルト関連にない!?

Let's Exchange
FAN BELT
TENSION PULLEY
IDLER PULLEY



脇役ながらも重要な役割を担う縁の下の力持ち的存在

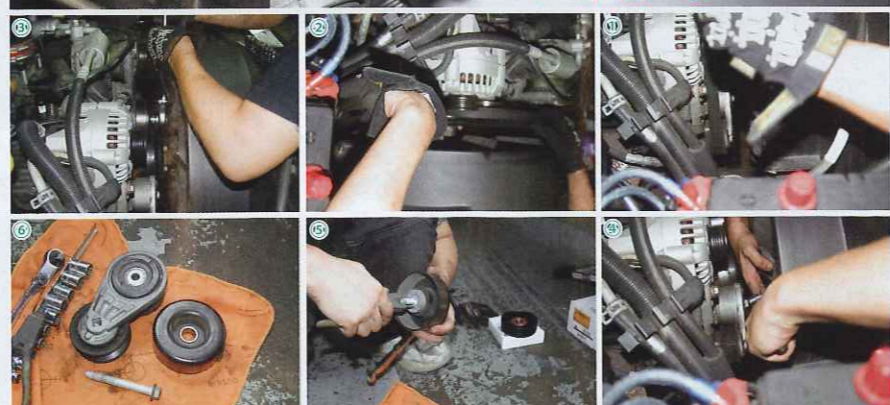


ファンベルト
ベルトテンショナー
アイドラプリー

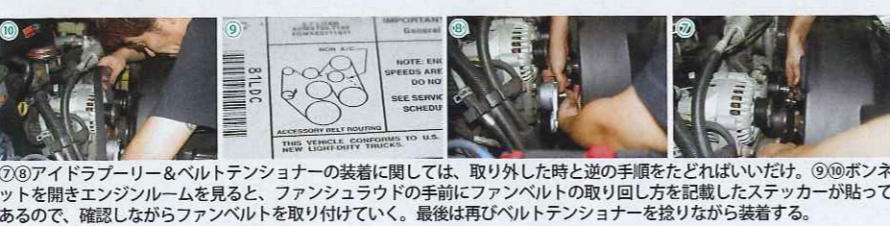


ファンベルト
ベルトテンショナー
アイドラプリー

交換するのはファンベルトとベルトテンショナーとアイドラプリーの3つだ。エンジンで発生した動力を各機関に伝達する。意外と重要なパーツたち。鳴きが出た場合だけでなく、車検ごとに交換してもいい消耗品である。



①②まずはテンショナーにレンチを掛けて左回りに捻りベルトを取り外す。③④アイドラプリーとベルトテンショナーの取り外しは、センター部で固定しているボルトを緩めれば取り外せる。⑤アイドラプリー裏側のボルト留めは再利用するため取り外す。⑥取り外されたアイドラプリーとベルトテンショナー。ご苦労さん。



⑦⑧アイドラプリーとベルトテンショナーの装着に関しては、取り外した時と逆の手順をたどればいだけ。⑨⑩ボンネットを開きエンジンルームを見ると、ファンシャroudの手前にファンベルトの取り付け方を記載したステッカーが貼ってあるので、確認しながらファンベルトを取り付けていく。最後は再びベルトテンショナーを捻りながら装着する。

カスタム&ドレスアップであれ、メンテナンスであれ、愛車をリフレッシュさせると乗っていて気持ちが良い!! アメマガ号タホも頑張っていますよ!!

CHEVROLET TAHOE REFRESH PROJECT!!



Let's Exchange
ENGINE OIL
ADDITIVE

汚れたままでは流動性が悪化
それに添加剤でリフレッシュ



■ Motul's RACING MOTOR OIL
■ Motul's POWER CHARGER
■ Motul's OCTANE CHARGER

今回セレクトしたのはモティーズのエンジンオイル&燃料添加剤(パワーチャージャー&オクタンチャージャー)。モティーズとは、これまでオペロンオイルを取り扱ってきたトライボジャパンが、レースシーンやストリートからのフィードバックによって生み出す高品質ブランドである。

最近元気が出ない...
それじゃ、身近なところからリフレッシュだ!!

Step.1 燃料に栄養ドリンク投入で景気付け!?

パワーチャージャー&オクタンチャージャーの両添加剤の使用法は、燃料約60ℓに対し1本燃料タンクに投入するだけ。パワーチャージャーには燃焼促進剤が含まれ、燃料を完全燃焼に近づけることで燃費およびレスポンスの向上と、排気ガスに含まれる有害物質を減少させるほか、燃焼爆発力を飛躍的に向上させ、燃焼室のカーボン・スラッジなどの除去効果も高い。もう一方のオクタンチャージャーはガソリンのオクタン価を上げ、着火後の燃焼カローリを向上させる燃料添加剤。高回転・高負荷時にも安定した燃焼効率を得られ、ノッキングを抑制してくれる。この二つを併用することで高い効果を得ることができるのだ。

ツの交換することにした。何しろエンジンオイルに至っては、前回交換したのが何時かも忘れてしまっている状態だし、ベルト系に至っては、キュルキュルと音が鳴っていたもんで、これはもう処置が必要だ!! それと今回はもう一つ、燃料に添加する添加剤も試しに入れてみた。

今回行ったメンテナンスで状態が劇的に変化するということはないが、作業したことでエンジンにスムーズさが見られたり、不快な音を取り除くことができた。いずれにしても、こういった基本的メンテナンスをこまめに行なうことは、クルマが快適になることには間違いなく、早めの対処が重要だ。

さらに10年乗るために必要な処置を施していく

時すでに3月ですが、遅ればせながらご挨拶を(本当は先々月掲載する予定だったんです...)。新年明けましておめでとうございませう。2010年の幕が開けましたね。今年もまたこんな一年になるのか楽しみではあるんですが、もう少し状況が好転してくれることを願っています。

とまあ、それはさて、昨年末からタホのメンテナンスを実施しているわけですが、やることというか、やりたいこと、やらなければいけないことがたくさんあって、つい「あーあ、あーあ」という感じが、とほほ、いつべんに全部といっわけにはいかなないので、ちょっとずつやっていこうかと、今回は何をなしたのかという、オイル&ベルト関連パート